

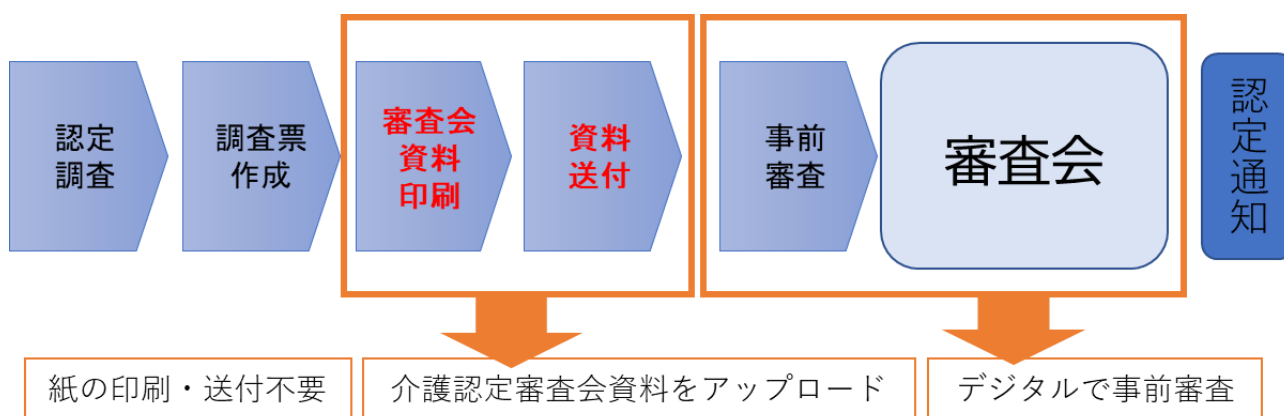
デジタル介護認定審査事業について

要介護認定者数の増加により、認定期間（申請から要介護認定の決定までに要する日数）の長期化が課題となっている。本事業では、「認定審査会」に係る一連のデジタル化に取り組み、介護認定審査事務の効率化によって認定期間を短縮し、より早期に介護サービスを利用できる環境の整備を行う。

1 事業内容

デジタル認定審査事業用クラウドシステムを導入し、購入したタブレット端末を介護認定審査会委員に貸与した上で、デジタル化した資料をデータ配信し、ウェブ上から閲覧しながら審査会を実施するもの

2 事業イメージ



システム導入後は、審査員への③資料送付がシステム内で共有できることから、審査会のぎりぎりまで対象者の追加ができ、介護認定の審査・判定が迅速にでき、早期にサービスの提供が可能となる。また、④審査会をオンラインで実施することにより、感染症リスクを低減し、安定した審査会の開催が可能となる。

3 実施予定

令和6年10月から